ゴールドメンバーの皆さん、こんにちは。

今日はエイチレフスの使い方や回数制限について簡単に説明します。

これまでエイチレフスの検索回数は1人1週間35回と言ってましたが、調べてみるともっと検索できることが分かりました!w

## まずエイチレフスは、

- ・ドメイン検索
- ·URL検索
- ・バッチ分析

と分かれているのですが、今まで僕も深く考えずに 「ドメイン検索」しか見ていませんでした。

ちなみにエイチレフスのライトプランは 「ドメイン検索」の回数が1週間ごとで175回となってるので、 単純にメンバー5人で割ると1週間35回ですが、

ドメインの「UR,DR,被リンク数」などを調べるだけであれば、「URL検索」「バッチ分析」でも同様に行えます。

ちなみに、URL検索は1週間ごとに700回、 バッチ分析に至っては1ヶ月ごとに25000回も検索できます。

Site Explorer		
Domains per week	8 of 175	
URLs per week	2 of 700	
Rows per report	10,000	
Rows per month	12,165 of 3,000,000	

Extra tools	
Batch analysis, rows per month	288 of 25,000
Domain comparison	✓
Integrations, rows	50,000

なので、合計25875回も検索できるため、 実質使いきれない数字だと思います。

個人でエイチレフスを契約していたzenさんもお金が勿体無いので、 どうせなら、ゴールドメンバー専用エイチレフスで 遠慮なく使ってもらえればと思います。

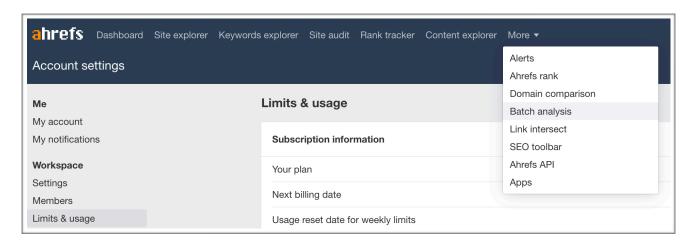
## 6人で割ったとした場合、

バッチ分析だけでも1人あたり1ヶ月に4166回も調べれるので、中古ドメインを探している方は大いに活用して下さい。

どれだけの回数を自分が使ったかは、メモなどをして自己管理でお願いしますね。

バッチ分析の仕方も説明しておくと、

トップページのmoreのバッチアナリシスをクリック。



## 一気に200個まで検索可能。

<b>クイックバッチ分析</b> ドメインまたはURLリストを入力して、複数の被リンクレポートを一度に生成します。
最大200個のURLを入力します(1行につき1URL)
プロトコル $ターゲットモード インデックス$
バッチ分析を使用すると、最大200のURLまたはドメインの重要なSEO指標をすばやく確認できます。対象のリストを入力して[分析]をクリックするだけで このレポートには、被リンクと参照ドメインの数、URLレーティング(UR)とドメインレーティング(DR)、推定オーガニック検索トラフィック、およて このデータを簡単にソートしてエクスポートできます。

まだまだ僕もエイチレフスを使いこなせていないので、 他にも新たな発見などがあればチャットでシェアしてもらえればと思います。

分からないことや疑問があれば、チャットから質問お願いします。